

みどりの丘に

豊かな心で力いっぱいやりぬく尾崎の子

新緑の美しい季節に

みどりの丘は、新緑のまさに美しい季節となりました。先日の授業参観、学級懇談会には多くの方にご参会いただき、ありがとうございました。新しい学年になって張り切っている子供たちの様子をご覧いただけたと思います。学級懇談会の前に、今年度の方針について校長よりオンラインにて話をさせていただきました。その内容を以下に記載します。

【令和4年度の学校運営方針について（4/16学級懇談会前、校長よりオンラインにて挨拶）】

授業参観日の午前中はとても良い天気、運動場からは楽しく仲間と遊んでいる声が聞こえたり、仲間や教員と真剣に、そして楽しく走っている姿を見かけたりしました。当たり前のことかもしれませんが、とても穏やかな光景でした。今年度もこうした光景のように、子供たちにとって安心安全な学校づくり、そして保護者の皆様、地域の皆様にとってもお子さんを通して安心安全だと思っただけの学校づくりを、令和4年度経営方針の大前提として目指したいと思います。そのために、本校としては2つの側面から考えています。1つ目は、安全管理の側面から見た教育環境づくりです。学校施設、学校周辺の通学路等の環境整備に努めます。みどりの丘は多くの木もあり、その木にも注視しています。また、子供たちの命を守り抜くために、教職員の意識、子供たちの意識を高めることを大切にしています。災害、事故、コロナ対応、お子さん一人一人の身体の状態に合わせた対応など、万が一に備えてどのように対応するかを職員で話し合い、共有しています。また、子供たちには「身の回りの危険は自分で見つけ出し、どのように安全に行動するとよいか考える」といった、自分の命を守り抜く安全教育を行っています。大切にしたい2つ目は、「子供たちの心の声を聴くこと、聴こうとすること」です。今日の天気のように、子供たちの心は穏やかな日ばかりではないと分かっています。そんな時、私たちは子供たちの心に寄り添い、丁寧に子供の話を聴くことが最も重要だと考えています。私たち職員はカウンセラーにはなれないかもしれませんが、カウンセリングマインドを持つことはできます。尾崎小学校32名の教職員が、201人の子供たち全ての先生です。保護者の皆様も、何かお子さんのことでご相談等ありましたら、学校までご連絡ください。こうした安心安全な教育環境のもと、今年度尾崎小学校で目指

していきたいことは、「やってみよう」という思いに溢れ、「やってみよう」と自分や仲間と共に取り組み、その結果「やってよかった」と味わうということです。この願いのもと、全ての教育活動を進めていきます。保護者の皆様、地域の皆様も学校の運営に関わって「こんなことをしてみたい」ということがありましたら、ぜひご意見をお聞かせください。学校と保護者の皆様、地域の皆様の声がかたまして、知恵を出し合って、子供たちをよりよい成長へと導いていきたいと思っております。今年度のご理解とご協力をお願いします。



5月の予定

- 2日（月）家庭訪問、自転車教室（3年）
- 6日（金）家庭訪問
- 10日（火）全校朝会、SC（スクールカウンセラー）来校
- 11日（水）体力テスト（3～6年）（予備日12日）
- 12日（木）委員会、ミニ塾（3、4年希望者）
- 13日（金）尿検査1次
- 17日（火）内科検診（1～4年）SC来校
- 18日（水）スタート集会・1年生を迎える会
- 19日（木）クラブ、耳鼻科検診（4年）
- 20日（金）命を守る訓練（引取り訓練）
- 23日（月）眼科検診（全校）
- 24日（火）内科検診（みどり、5、6年）
- 25日（水）委員会、ミニ塾（3、4年希望者）
- 26日（木）プール掃除（予備日27日）
- 27日（金）市長学校訪問

6月の主な予定

- 4日（土）運動会（学年部開催。5時間授業）
- 13日（月）～26日（月）家庭学習強化週間
- ※6月中旬 プール開き



尾崎小の熱い日々が始まります

4月26日（火）、運動会に向けて結団式を行いました。運動会スローガン「一致団結～努力・笑顔・最後まで～」の発表と、そこに込められた思いを全校で共有しました。「学年部ごとの運動会でも、各団で協力し、一人一人が勝利に向かって努力してほしい。最後まで全力でやり抜くことで、みんなが運動会を楽しんで笑顔になってほしい。」各団、そして全校の士気を高めようと、団長や副団長、応援リーダーが自分の思いを語りました。

運動会の詳細については、別紙にてご案内した通りです。運動会に向けてご家庭での励ましを、どうぞよろしく願いいたします。

「自分の命は自分で守る」ために

4月15日（金）、今年度最初の「命を守る訓練」を実施しました。今回の訓練の目的は、火災が発生した場合など、緊急時に運動場へ避難するための経路を知ることです。

運動場に避難した後、教室で地震が起きた場合、どんなことが起きるか、どんな危険があるかについて全校で考えました。すると、6年生からは「地震で窓ガラスが割れて落ちてくるかもしれない。ものが倒れてくるかもしれない。そういった危険を避けて机の下に隠れて身を守ることが大切だ。」という意見が出ました。

身の回りに潜む大きな危険や小さな危険を考えながら行動する大切さを、6年生の意見から全校で考え、学ぶことができました。

